

グループ会社の労働条件改善を!

出向エルダー、グループ会社社員からは、JR東日本グループとはいうものの労働条件に違いがあるのはどうなのかという声が多く届いています。国労は、賃上げと同時にグループ会社労働条件改善にも取り組んでいるところです。

アンケート集約で見る本体との格差 (アンケート集約 40社調べ)

【年間休日数】

114日未満の会社 15社 (93日~110日)
114日 15社
114日以上の会社 10社 (114日~124日)

【主な出向先の年間休日数】

ターミナルビル等 93日~100日
清掃関連会社 109日
広告・整備等会社 103日~108日

(JR東日本は114日→120日に)

【短日数勤務】

あり ... 18社
なし ... 22社

【保存休暇】

あり ... 22社
なし ... 18社



これまでの交渉では、「別法人でありJRから指示、命令は出来ない」と終始してきましたが、「勇翔2034は、グループ全体の施策ではないのか」などの指摘により、グループ会社でも少しずつ対応がされ始めています。

清掃関連A会社 : 年間休日109日 → 112日

駅委託B会社 : 定年退職60歳 → 65歳

各種手当をJR本体同様引上げ



引き続きグループ会社の労働条件改善を求めていきます!

待遇改善を!